

“OITA 4.0”

推進フォーラム2019

～ 先端技術への挑戦～

“OITA4.0”のスタートから2年。県内でも、ITからIoT、AI、ロボットなどの技術を活用した挑戦がスタートしています。その中身は、本県を支えるものづくりや商業・サービス業等の中小企業者や農林水産事業者の生産性を高める取組から、遠隔操作ロボット「アバター」の実用化に向けた取組、さらには、姫島村におけるITを核にした地域振興の取組まで様々です。今年のフォーラムでは、こうした“OITA4.0”の現状やこれからの動きについて、内外のキープレイヤーの講演・発表を行うこととしています。業種を問わず、企業関係者や大学・短大関係者、県民の皆さまのご来場をお待ちしています。

令和元年

7月26日(金) 14:30 - 17:30 *フォーラム後名刺交換会(18:00まで)を開催

場 所 = 大分センチュリーホテル 2階 桜の間 (大分市府内町 1-4-28)

定 員 = 150名(先着順) *要申し込み、申し込み方法は裏面に記載しています 参加費 = 無料

主 催 = 大分県、大分県IoT推進ラボ

P R O G R A M

1 大分県知事 広瀬 勝貞 あいさつ

2 講演 ①「ANA AVATAR VISION について」

ANA ホールディングス株式会社
アバター準備室 ディレクター 深堀 昂氏

- 大分県が実証フィールドの提供等で協力を行っている「ANA AVATAR VISION」について取組内容や目指すべき姿について紹介します。

②「防災・減災のための情報活用プラットフォーム」

大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター 次長 鶴成 悦久氏

- 大分大学減災センターでは「災害調査」「防災教育」「復興デザイン」の各プロジェクトに取組んでいます。その中で、災害前から復旧・復興の各段階における情報共有と活用を進めるため、SAPジャパン(株)、(株)ザイナスの三者によりプラットフォームの構築を進めています。センターの活動とともに、これらの活用について紹介します。

3 事例報告 平成30年度おおいIoTプロジェクト推進事業採択プロジェクトから、3事業者による事例報告を行います。
<発表プロジェクト・報告事業者>

- ①「AIを活用した窓口業務支援ツールの開発プロジェクト」(株)オルゴ
- ②「溶接技術の伝承促進プロジェクト」 シェルエレクトロニクス(株)
- ③「養殖産業におけるAI・IoT技術を用いたデータ経営実現プロジェクト」 ウミトロン(株)

4 IoTの取組に対する IoT等の取組に対する支援施策について説明します。
支援施策について

★先端技術の展示・体験スペースを設置します

先端技術に実際に触れていただけるよう、フォーラムの内容に関連する展示・体験スペースをフォーラム会場に併設します。<展示時間 14時～18時まで(予定)>

“OITA4.0、推進フォーラム2019 参加申し込みについて

下記の申し込みサイトまたはメールにて、お申し込みください。
申込先着順のため、定員になり次第締め切らせていただきます。

● 申し込みサイト

[https://www.egov-oita.pref.oita.jp/
SksJuminWeb/EntryForm?id=phPDWIFa](https://www.egov-oita.pref.oita.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=phPDWIFa)



● メール a14150@pref.oita.lg.jp

上記まで、氏名、会社名(個人の場合は不要)、所属及び役職、
メールアドレスを記載のうえ、お申し込みください。

*上記情報は、本フォーラムの受付・連絡以外に、大分県が主催する各種セミナーなどのご案内にも
使用させていただくことがあります。予めご了承ください。

大分県 IoT 推進ラボ <http://www.pref.oita.jp/site/oita-iot-lab/>

大分県では、地域の様々な課題とIoT、AI、ロボットなどの革新的技術やアイデアをマッチングし、
県内産業の活力となるプロジェクトを多数創出するため、大分県IoT推進ラボを設置しています。
(詳細は、上記ホームページをご覧ください)

【お問い合わせ先】

大分県IoT推進ラボ事務局(大分県商工観光労働部 情報政策課 IT戦略推進班 阿部、堀)
TEL. 097-506-2063(直通) FAX. 097-506-1728
E-mail: a14150@pref.oita.lg.jp